

財務省第10入札等監視委員会
令和3年度第4回定例会議議事概要

開催日及び場所	令和4年6月16日(木) Web会議方式により実施	
委員	委員 内田 喜久 (内田法律事務所 弁護士) 委員 山口 力 (広島大学大学院人間社会科学研究科 教授) 委員 中川 隆喜 (アイル監査法人 公認会計士)	
審議対象期間	令和4年1月1日(土) ~ 令和4年3月31日(木)	
契約の概要説明	審議対象期間における契約案件の概要	
抽出事案	4件	(備考)
競争入札(公共工事)	1件	契約件名 : (R3)合同宿舎電気設備幹線改修工事(第五津島住宅ほか) 契約相手方 : 岡山電気工事株式会社 (法人番号 6260001019594) 契約金額 : 15,840,000円 契約締結日 : 令和4年2月3日 担当部局 : 中国財務局
競争入札(物品役務等)	1件	契約件名 : 事務用いすの購入 契約相手方 : 株式会社五興 (法人番号 2240001003496) 契約金額 : 2,802,800円 契約締結日 : 令和4年2月2日 担当部局 : 中国財務局
競争入札(物品役務等)	1件	契約件名 : ドライブレコーダーの購入(山口県) 契約相手方 : 株式会社ホンダ四輪販売西中国 (法人番号 9240001018216) 契約金額 : 1,584,000円 契約締結日 : 令和4年1月18日 担当部局 : 広島国税局
競争入札(物品役務等)	1件	契約件名 : うがい器の購入 契約相手方 : サラヤ株式会社中四国支店 (法人番号 5120001009783) 契約金額 : 7,700,000円 契約締結日 : 令和4年1月28日 担当部局 : 広島国税局
委員からの意見・質問、それに対する回答等	下記のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【抽出事案の説明及び審議】</p> <p>1 (R3) 合同宿舎電気設備幹線改修工事（第五津島住宅ほか） 業務内容の説明について</p> <p>落札率が高い理由について</p>	<p>岡山市内の合同宿舎において、別途発注したクーラーコンセントの増設を含む室内のリノベーション改修工事に伴い、各住戸の許容電力を30Aから40Aに増加させる必要があるため、建物屋外の電線引込から各住戸の電気メーターまでの電気幹線を取替したもの。</p> <p>本工事により、住戸の1室のみしかエアコンが設置できなかったものが、4室でエアコンの設置が可能となる。</p> <p>受注業者によると、本工事で使用する電気幹線は大部分がメーカー受注製作品であるが、原油価格高騰の影響を受け原材料価格が上がったことから、幹線設備のコストダウンが出来なかったとのこと。</p> <p>メーカー受注製作品の割合は、工事費全体額の約5割、共通仮設費等を除いた直接工事費では約7割を占めていることから、この幹線設備のコストダウンが出来なかったことにより、結果として落札率が高くなったと考えられる。</p>
<p>2 事務用いすの購入 業務内容の説明について</p> <p>落札率が高い理由について</p>	<p>本局及び松江財務事務所で使用する事務用いすの購入を行ったもの。老朽化に伴い買い替えを行うもので、平成9年度以前に購入をし、使用期間が24年を超えているものや長期間の使用により座高の調整機能等が破損しているといった不具合があるものについて更新を行った。</p> <p>本件の予定価格については、取引実績のある事務用機器の販売業者2者から参考見積を徴取して、低額な方の単価を採用し積算している。より低額な価格を予定価格としていることから、落札価格も予定価格に近い価格になったものと思われる。</p>
<p>3 ドライブレコーダーの購入（山口県） 業務内容の説明について</p> <p>他県の同様の業務と比して落札率が高い理由について</p>	<p>山口県内の各税務署（11署）の官用自動車（36台）にドライブレコーダーを取り付けて使用可能な状態に設定を行うもの。</p> <p>同様の案件として、広島国税局管内の各県単位ごとに調達を実施しており、全部で5ブロックの入札を実施している。</p> <p>同様案件の他県の契約者は、各ブロックとも同系列のディーラーとなっているが、山口県の契約者だけは、別系列のディーラーとなっていることが要因と考えられる。</p> <p>入札に当たっては、複数応札となるように多数の業者に対して入札参加の声掛けを行っており、山口県は複数応札とはなかったものの、他県で契約を行った同系列のディーラーの参加はなかった。</p> <p>今後も先方のニーズ等の聴取も行き、多数の業者に対して入札参加の働きかけを行いたいと考えている。</p>
<p>4 うがい器の購入 業務内容の説明について</p> <p>落札率が高い理由について</p>	<p>国税局及び各税務署では、従来から感染予防等のためにトイレ等の手洗い場とうがい器を設置しており、推奨使用年数が7年、性能的には10年使用できるところ、それよりも更に古く使用している10年から20年使用したうがい器（29署88台更新2台回収）を更新するもの。</p> <p>入札公告、予定価格の算定及び入札をまん延防止等重点措置の適用期間に実施している。当時は、新型コロナウイルス感染症が流行し、社会的にうがい手洗いが励行された中、人流の制限により、調達物品の確保の観点からのうがい器の本体価格の上昇や、人員確保の観点からの取付作業費の増加が見込まれていた。予定価格の算定に当たっては、参考見積を基に社会情勢を加味したが、多量の商品の確保や設置であったことから入札による大きな価格競争に至らず、結果的に入札額と予定価格が近似し、落札率が高くなったものと考えている。</p>